

検査結果の見方

項目	基準値	検査内容	この検査でわかる病気
BMI	18.5 ~ 25	体重 (kg) を身長 (m) の 2 乗で割ったもので、痩せ、肥満を調べます	(高値) 肥満
尿検査 (蛋白)		腎臓・膀胱・尿道などの病気の有無を調べます	(陽性) 腎炎などの腎臓の病気
尿検査 (糖)		腎臓などの病気や、糖尿病を調べます	(陽性) 糖尿病 等
尿検査 (ビリリゲン)		肝臓、胆道系の病気を調べます	(陽性) 肝臓・胆道の病気
尿検査 (潜血)		腎臓や尿路の炎症、出血の有無を調べます。	(陽性) 腎臓、泌尿器の病気
GOT (AST)	8 ~ 38 IU/	肝臓、心臓、甲状腺、筋肉の病気の有無を調べます。	(高値) 肝臓、心臓、甲状腺 筋肉の病気
GPT (ALT)	4 ~ 44 IU/	肝機能の異常を調べます。	(高値) 肝臓の病気
-GTP	16 ~ 73 IU/	肝臓、胆嚢系の障害、特にアルコール性肝障害の発見に有効です	(高値) 肝臓 (アルコール性肝障害) 胆嚢系の病気
T-CHO	130 ~ 250 mg/dℓ	高値の場合には動脈硬化が、低値の場合には肝臓の病気が疑われます。	(高値) 動脈硬化 (低値) 肝臓の病気
HDL-CHO	34 ~ 88 mg/dℓ	善玉コレステロールのことで、その量から動脈硬化の危険性を調べます。	(低値) 動脈硬化
TG	50 ~ 150 mg/dℓ	過食やアルコールの飲み過ぎなどで数値が上昇します。増加すると動脈硬化を促進します	(高値) 動脈硬化
血糖 (グルコース)	70 ~ 110 mg/dℓ	血液中のブドウ糖の量を調べます。糖尿病の発見に有効な検査です。	(高値) 糖尿病
HbA1c	4.3 ~ 5.8 %	過去 1 ~ 2 ヶ月の平均の血糖レベルを推測できます。	(高値) 糖尿病
白血球	4.0 ~ 9.0 × 10 ³ /μ	感染症と血液・造血器疾患の指標となります	(高値)(低値) 白血病等の血液疾患
Cr	0.4 ~ 1.1 mg/dℓ	腎機能の異常を調べます。	(高値)(低値) 腎臓の病気ほか
K	3.3 ~ 4.8 mEq/	血液中のカリウム値です。	(高値)(低値) 腎臓の病気ほか
UA	2.5 ~ 8.3	痛風の検査です。	(高値) 高尿酸血症 (痛風)
赤血球	4.1 ~ 5.3 × 10 ⁶ 3.8 ~ 4.8 × 10 ⁶ /μ	低値の場合には貧血が疑われます。	(低値) 貧血
ヘモグロビン	12.4 ~ 18.0 11.3 ~ 16.0 g/dℓ	貧血の有無を調べます。	(低値) 貧血
ヘマトクリット	40 ~ 49 34 ~ 42 %	血液中の赤血球の割合を測り、貧血の有無を調べます。	(低値) 貧血
血小板	120 ~ 400 × 10 ³ /μ	低値の場合には、出血斑などの出血症状、高値の場合には心筋梗塞、脳梗塞などの疾患の原因となります	(高値) 血小板血症など (低値) 出血症状